

豊橋市議会議員 中村 竜



市政レポート



自由民主党豊橋市議団広報誌・所属議員個人版 <平成29年秋号>

発行者:自由民主党豊橋市議団(豊橋市今橋町1市役所 7F) TEL:0532-51-2938(直通)

ごあいさつ

中村竜彦です。27歳で初めて豊橋市議会に議席をいただいて今年でちょうど10年が過ぎました。

特に予算委員会・決算委員会での無駄な事業にメスを入れる市議会版事業仕分けの実践に力を入れてきたつもりです。

9月29日に閉会となった9月議会においても決算質疑において、いくつかの事業の廃止を提言し、検討する旨の市当局側からの答弁を引き出しました。

3期目も折り返し地点を過ぎ、「議員として一回り大きくなったね」と言われるような議員活動に邁進する決意です。今後とも、議員活動へのご理解を賜りますよう、宜しくお願い致します。



豊橋初の『道の駅』31年春オープン！

当初は平成29年末のオープンを予定していた「道の駅」ですが、大店法や東西連絡通路の新たな対応など、様々な調整を経て、1年半後の平成31年春にオープンする運びとなりました。

道の駅「(仮称)とよはし」

○既存の「食彩村」はそのままの形で残ります。

○「食彩村」の西隣に飲食(レストラン or フードコート)と土産物販売などの「地域振興施設」、また、県道の東側に新たな駐車場と情報施設を整備します。

○南海トラフ地震等に備える為、県道東側の新たな駐車場スペースに防災倉庫やトイレも新設します。



9月議会、予算特別委員会質疑

■多目的屋内施設検討調査事業費について

中村: 今回、豊橋公園を候補地と指定して基本計画の策定を調査費として計上していますが、その前段として多目的屋内施設については平成28年度に施設調査の調査委託を業者に発注されており、同年11月30日に報告書が出されています。その中で、新施設の候補地として豊橋公園と神野新田町の総合スポーツ公園の2ヶ所が比較されていますが、市の検討としてはこれきりでおわり。一方、JCが昨年市長に提出した提言書には市民アンケートを取った結果として、のんほいパークや高師緑地に併設を求める声なども少なからずあり、また、市も参考にすると言っておりますが、経産省から委託を受けて三菱UFJリサーチが出した報告書では非公開ながら民有地2ヶ所と豊橋公園が比較検討された記載があります。

東京の豊洲市場の問題ではありませんが、施設を作るにあたって場所の選定は市民にとって大きな関心事です。

様々な候補地が挙げられて、それぞれのメリットデメリットの比較検討の過程が公開されて、「だから役所としては豊橋公園に選定しました」と言うならわかりますが、「市としては2ヶ所だけを検討した。公開はできないが三菱UFJの検討も役所としては聞き及んでいて、結果、豊橋公園に決めました」では、市民に説明責任を果たしたことにならないと思いますが、この本市の報告書で市民の説明責任は満足に果たせるとお考えか認識を伺います。

担当課長: 昨年市が調査を行った中では豊橋公園と総合スポーツ公園、それは中心市街地と郊外ということで比較しました。また参考にさせていただきましたのは経産省の委託事業で中心市街地の民有地が比較されておりますので、その中で豊橋公園と選定したものです。

中村: 今回、地方創生推進交付金を活用しての提案ですが、昨年の中村の調査報告書も、経産省委託の報告書も、その交付金の活用を前提として作られたものなのかどうか伺います。

担当課長: どちらも前提としておりません。

中村: であると、条件は一緒です。市の調査は公有地の中心市街地と郊外の2件だけ。経産省委託の報告書は民有地2件と豊橋公園を比較しています。この違いは何でしょうか？そして、この民有地につ

いては公表できないと。市は中身を知っているけど、市民にも議員にも教えることはできませんと。でもよく検討したら豊橋公園が良いのでそうしますと。この落差を埋めなければ市民に説明責任を果たしたことになると思うんですが、この民有地非公表の部分について、このままで良いとお考えなのか伺います。

担当部長：議員のご指摘は理解しますが、民有地は個人の権利の問題等あるので公表はなかなか難しいと考えます。UFJの報告書についても、民有地との比較検討の結果、豊橋公園の方が優位性があるとの報告を受けていますので、ご理解いただけたらと思います。

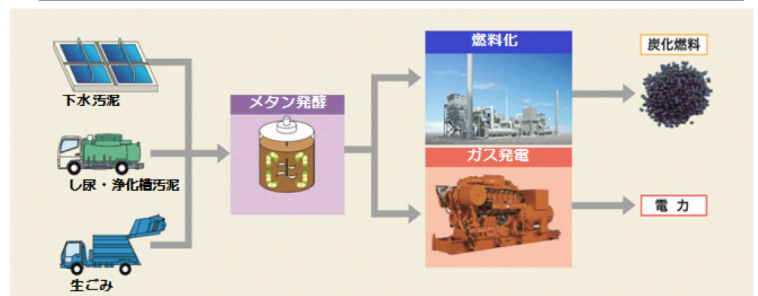
中村：個人の土地だから公表できないならA地区とB地区と言う感じで、具体的町名を挙げるくらいはできるのではないかと思います。きっと民有地だと土地を買わなければならないから高くつくでしょう。だからここはデメリットだと。でもこんなメリットもあって、結局、民有地はデメリットが大きくて豊橋公園なんです。こういうのが比較検討という事なんです。豊橋公園がいけないと言っているんじゃないで、なぜ、そこを市民感覚で、市民に納得してもらいやすくなるような候補地選定についての検討に神経を使ってくれなかったのかなと感じます。以上。

委員会の youtube 配信始まりました。

豊橋市議会 youtube 検索

9 月議会から、本会議に加え、各委員会の様子もネット中継(録画も)させるようになりました。

バイオマス利活用センターが稼働開始！



中島処理場に整備されてきた豊橋市バイオマス利活用センターが 10 月 1 日から本格稼働を始めました。

下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥及び生ごみを中島処理場に集約し、メタン発酵により再生可能エネルギーであるバイオガスを取り出します。

バイオガスは、ガス発電のエネルギーとして利活用され、また、発酵後に残った汚泥は、炭化燃料に加工してエネルギーとして利用されます。

この事業は民間を活用したPFI方式で事業費は約 148 億円(建設費+20 年間の維持管理・運営費)で行われ、複合バイオマス(バイオガス発電+発酵汚泥の炭化燃料化)処理施設としては、国内最大規模です。

経済効果としては、既存の下水汚泥処理施設の機器の更新が不要になり、維持管理費も縮減。生ごみを活用することにより、ごみ焼却施設の今後の更新規模が少なくて済み、し尿処理施設の更新が不要になることから、本来であれば 20 年で約 268 億円と試算されていますから、20 年間で約 120 億円の市の負担を軽減させる効果があることとなります。

今年 4 月から生ごみの分別が始まったのは、このバイオマス利活用センターで行うメタン発酵に利用するためのものです。市民の皆さんのご理解・ご協力が市の負担軽減につながります。

『豊橋ほっとメール』もう登録してますか？

携帯電話は一般電話に比べ災害時に強いと言われています。「豊橋ほっとメール」は、豊橋市内での防災情報、防犯・不審者情報、交通安全や消費生活などの情報を個人個人にメールで配信するサービスです。まだ登録されていない方は是非、登録をお願いします！

<登録の方法> tou@anzen-ansin.net



上記のアドレスに、件名も本文も空白のままメールを送信いただくと、すぐに登録用のメールが返信されてきますので、そのメールに従って登録手続きを行ってください。

※携帯電話に迷惑メール防止機能を設定している場合は「anzen-ansin.net」を受信できる設定にしてください。



あなたの声をお聞かせ下さい。

FAX：0532-47-2648

お送り頂いた声は一つ一つ中村本人が目を通して頂き、議会および地域での活動の参考にさせていただきます。